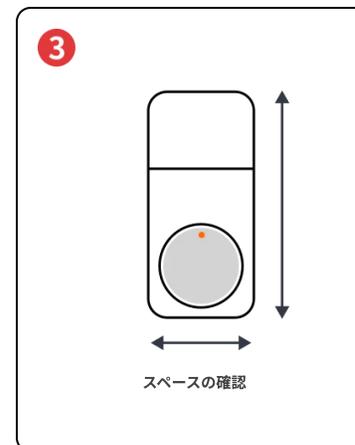
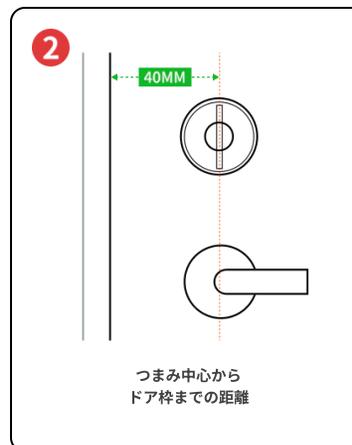
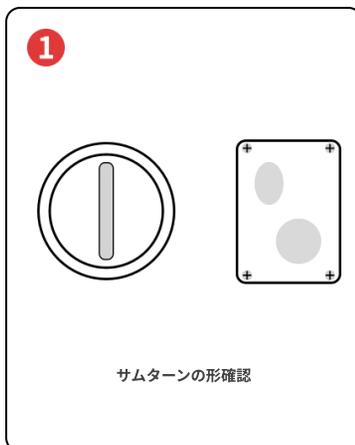


3分で分かる！取り付け可否チェック



3つのステップ



STEP① サムターンの形とサイズを確認

無段階可変構造 0~23mm

無段階可変構造のアタッチメントで対応可能なつまみ一覧（一部抜粋）

 <p>MIWA製</p>	 <p>MIWA製 NDR / NDZ</p>	 <p>MIWA製 75PM 握り玉タイプ</p>	 <p>MIWA製 B5</p>
 <p>MIWA製 U1</p>	 <p>MIWA製 75PM ハンドルタイプ</p>	 <p>LIXIL TOSTEM</p>	 <p>TME</p>
 <p>TMK</p>	 <p>MIWA製</p>	 <p>TMB</p>	 <p>アメリカン式 サムターン</p>



専用アタッチメント3Dプリンター部品サービス

アタッチメントは無段階可変構造のため、上記のつまみ一覧以外の形状でも、人の手のようにしっかりとつまみを掴むことが可能です。また、自宅のサムターンが特殊な形状で対応外の場合でも、3Dプリンター部品サービスをご利用いただければ対応可能です。

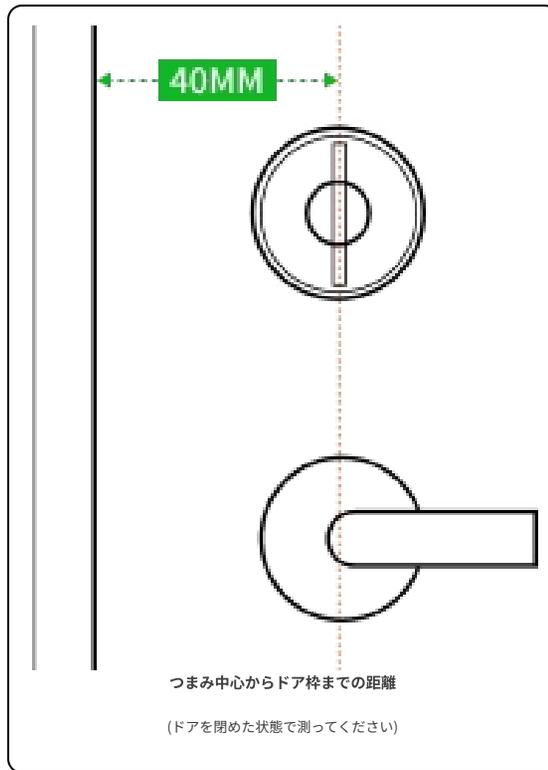
サムターンの写真をSwitchBotサポートセンターまでご送付のうえ、お問い合わせください。

対応外のサムターン



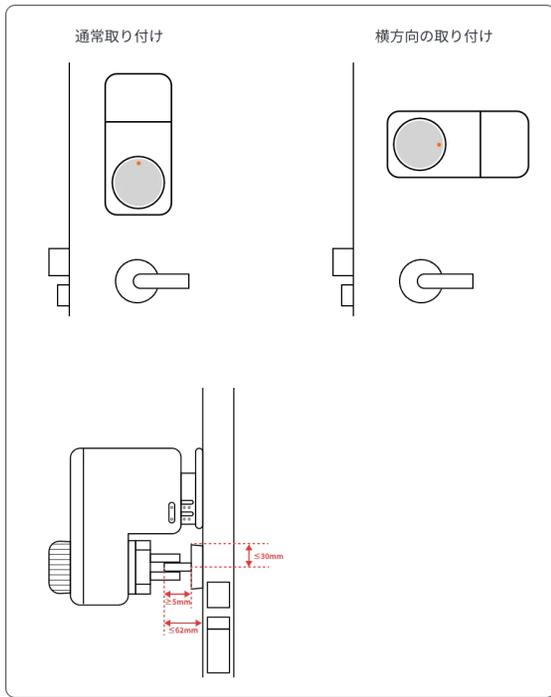
STEP② つまみ中心からドア枠までの距離が40mm以上あることを確認

40mm以下の場合、SwitchBotサポートセンターまでご連絡ください。

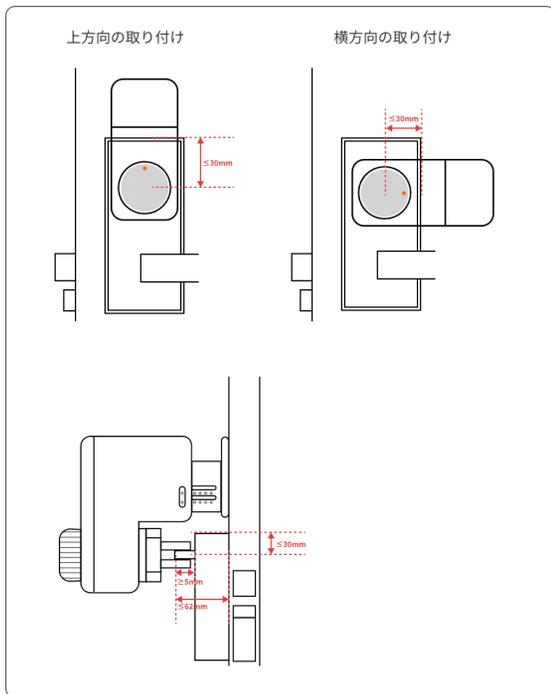


STEP③ 設置する位置を決める

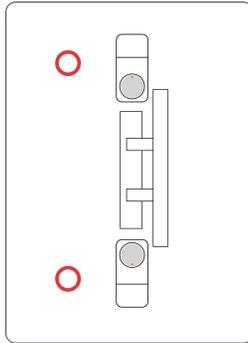
丸形台座の場合



角型・大型台座の場合



1ドア2ロックの場合



高さ調節プレートと併せて使用することで対応可能



MH

3Dプリントの高さ補助パーツが必要です。

[高さ補助パーツの購入ページへ](#)



MX

3Dプリントの高さ補助パーツが必要です。

[高さ補助パーツの購入ページへ](#)



MIWA製 85RA